



市民記者が行く!!

かめやま見てある記

いきいき三寺



昼生地区三寺町に前川和稔さん代表の下、64歳~76歳の8人で地域活性のために頑張っているグループ「いきいき三寺」があります。

平成18年に「かめやま特産品開発事業」が行われ、自分たちで地域の特産品を作ろうと参加したのがグループ発足のきっかけだったそうです。

約600坪の畑でニンニクと自然薯を栽培し、年により多少の違いはありますが、ニンニク300kg、自然薯200kgの収穫量があり、ニンニクは業者によって黒ニンニクに加工されます。



販売は、地域の営農グループ主催のコスモス祭り、食の祭典、果菜彩、朝津味、昼生地区コミュニティセンター、イオンタウン、トラック市等で実施しています。

発足当時は市からの補助金もあり順調だったそうですが、補助金がなくなると運営もかなり厳し

い状態となり、継続問題で悩んだ時期もあったそうです。しかし、野菜を待っていてくださるお客さんもたくさんあり、また自分たちも皆で寄り合い作る喜びや楽しみもあり、現在に至っています。



グループ員の楽しみは、作付けから成長を見守り収穫を行うこと、人と人とのつながりを身近に感じることにあるのですが、作業後の反省会で酒を酌み交わすコミュニケーションにもあるようです。

問題点も山積みのもので、まずはなかなか採算が取れないこと、年々ひどくなる獣害対策にかかる費用、若い人たちの食生活の変化で自然薯の食べ方が分からず敬遠されてしまうことなどが課題です。

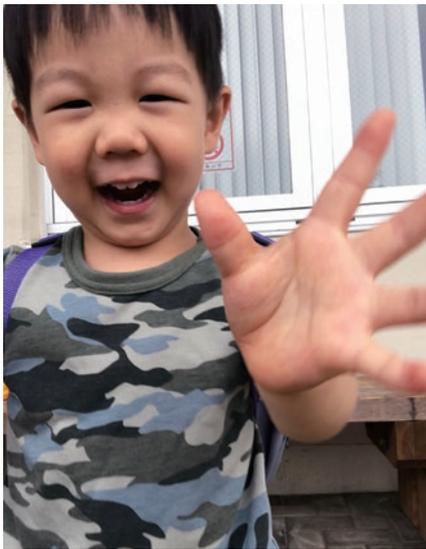
そして今後、グループ員の高齢化に対応するために機械化と栽培規模の適正化の模索を行い、関係機関と連携し、作り手、売り手がより元気になる意欲ある組織づくりを目指していくとのこと。

市民記者 豊田 康文さん

ハロキッズ



このコーナーでは、元気な亀山っ子の写真を募集しています。掲載を希望する人は、広報秘書グループ(☎84-5021)へご連絡ください。



まっおか
松岡 琥太郎くん
平成30年2月13日生まれ

もうすぐお兄ちゃん。優しいお兄ちゃんになってね。



かわらだ あおと
川原田 蒼人くん 令和元年6月24日生まれ

これからも、すくすく元気に成長してね♪

市の人口 8月1日時点 ●総人口 49,639人 (前月比+14) ●男 25,034人 (前月比+6) ●女 24,605人 (前月比+8) ●世帯数 21,689世帯 (前月比+13)

広報かめやま

第360号 令和2年9月1日 発行：亀山市 編集：総合政策部政策課広報秘書グループ 印刷：株式会社一誠堂
〒519-0195 三重県亀山市本丸町577番地 TEL 0595-82-1111(代) FAX 0595-82-9955 ホームページ <https://www.city.kameyama.mie.jp>
広報かめやまは、古紙パルプ配合率80%、白色度80%の再生紙および植物油インキを使用しています。 リサイクル適性